**第２０回心うつくしまふくしまフォーラム　プログラム**

テーマ「被災復興期における心の健康づくりと自殺予防について」

日時　令和3年10月19日（火）　午後１時15分～午後4時15分

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　オンライン（Zoom）開催

【主催】一般社団法人 福島県精神保健福祉協会・ふくしま心のケアセンター

【主管】一般社団法人 福島県精神保健福祉協会相双支部

**趣旨**

　　東日本大震災及び原発事故から10年半以上が経過したが、未だに地域住民のこころの復興がなされて

おらず、地域住民の生活に影響を与え続けている。

　　地域住民の方々及び精神保健福祉関係機関並びに行政機関等の参加のもと、被災地の現状と精神保健

福祉に関する理解を深めるとともに、地域住民のこころに寄り添った健康づくりと自殺予防に向けて、

フォーラムを開催する。

**プログラム**

**１３：１５　　開　　会**

**挨　　拶**　　　　一般社団法人福島県精神保健福祉協会　相双支部長

　　　　　　　　　　**熊　倉　徹　雄**

**主催者挨拶**　　　一般社団法人福島県精神保健福祉協会　会長

　　　　　　　　　　**矢　部　博　興**

**祝　　辞**　　　　福島県保健福祉部長

　　　　　　　　　**伊　藤 　剛　　様**

**１３：３０　　基調講演**

**演　題　「震災から10年　被災地の復興と心の健康～震災を受け止めて、今を生きる～」**

**講　師　　蟻　塚　亮　二　氏**

　　　　　　　　　　　　　　医療法人社団　メンタルクリニックなごみ　所長（精神科医師）

　　　　　　　　　**休　　憩　　（10分間）**

**１４：５０　　シンポジウム　　テーマ　「被災者の心の健康について考える」**

　　　　**〇シンポジスト**

**「東日本大震災後の認知症高齢者がおかれた状況」**

　　　　　　福島県ふたば医療センター附属病院　診療部長　**宮　川　明　美　氏**（精神科医師）

　　　　　**「震災後のアルコール健康問題と支援について」**

　　　　　　相馬広域こころのケアセンターなごみ（ふくしま心のケアセンター相馬方部センター）

センター長　**米　倉　一　磨　氏**（精神科認定看護師）

**「震災後の母子のメンタルヘルスと母親支援の重要性について」**

　　　　　　南相馬市こども家庭課　こども総合相談室　主任保健師　**杉　本　友　紀　子　氏**

　　　　　**「避難者の心の健康と自殺対策計画について」**

　　　　　　双葉町健康福祉課　専門保健師　**安　部　恭　子 氏**

**〇コーディネーター**

　　相馬地方基幹相談支援センター拓　管理者　**須　藤　康　宏　氏**（臨床心理士）

　　　**フロア討論**

**１６：１５　　　閉　　会**　　　一般社団法人福島県精神保健福祉協会　相双支部　副支部長

　　**堀　切　　将**

　　　　　　　　『被災復興期における心の健康づくりと自殺予防について』

❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀　　　プロフィール　　　❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀

〇基調講演

**蟻　塚　亮　二 氏（講師・精神科医師）**

　　　昭和２２年　 　福井県生まれ

昭和４７年　 　弘前大学医学部を卒業

昭和６０年～平成９年

弘前市藤代健生病院院長、日本精神神経学会評議員などを歴任

平成１６年～ 　沖縄県那覇市の沖縄協同病院などに勤務

平成２５年～ 　相馬市のメンタルクリニックなごみ院長

【著書】

「３．１１と心の災害」、「うつ病を体験した精神科医の処方箋」、「沖縄戦と心の傷」

〇シンポジウム

**宮　川　明 美 氏（シンポジスト）**

平成元年　 　　大分医科大学卒業、大分大学麻酔学講座入局

　 平成１０年　 　久留米大学医学部神経精神医学講座に所属

　　平成２６年～ 　福島県立医科大学災害医療支援講座に所属

　　平成３０年～ 　福島県ふたば医療センター附属病院に勤務

令和２年～　 　福島県ふたば医療センター附属病院診療部長に就任

【専門】　老年精神医学

**米　倉　一　磨 氏（シンポジスト）**

　　平成１９年 　　精神科認定看護師を取得

　　 平成２３年 　　福島県立医科大学大学院看護学研究科精神看護学修了

平成２３年～　　福島県立医科大学こころのケアチームにボランティアとして参加

　　 平成２４年～　　ＮＰＯ法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会

相馬広域こころのケアセンターなごみセンター長

　**安　部　恭　子 氏（シンポジスト）**

　 平成１１年　 　大分医科大学医学部看護学科卒業

　 平成１３年　 　大分医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修了

　 平成２５年　 　福島県（市町村派遣任期付き職員）入職

　 平成２６年　 　福島県双葉町健康福祉課に保健師業務として郡山支所、いわき事務所に勤務

　**杉 本　友 紀 子 氏（シンポジスト）**

平成５年　　　　福島県立総合衛生学院保健学科卒業

平成５年～　　　福島県相馬郡小高町役場に入職

平成１８年～　　南相馬市小高区役所健康福祉課、南相馬市鹿島区役所健康福祉課、南相馬市健康づくり課で

母子から高齢者までの保健事業全般に従事

平成３１年～　　南相馬市こども家庭課こども総合相談室で、主に児童福祉（児童虐待）、青少年健全育成に関する業務に従事

　**須　藤　康　宏 氏（コーディネーター）**

平成１７年　　　医療法人創究会小高赤坂病院総合リハビリテーション部長

平成２４年～　　メンタルクリニックなごみ　副院長

平成３０年～　　ウィル障がい者生活支援センター管理者（兼務）

令和２年4月～　相馬地方基幹相談支援センター拓へ出向

　【職務】

　　 福島県臨床心理士会会長、福島県精神保健福祉士会副会長

【著書】

「３．１１と心の災害」共著、「こころに寄り添う災害支援」分担執筆